

庄原特別支援学校の生徒が「しょうばら九日市」に参加します！

庄原特別支援学校高等部の生徒が、庄原市の楽笑座で開催される「しょうばら九日市」に参加し、作業学習グループで製作した手工芸製品、木工製品及、焼き菓子及びコーヒーを販売します。生徒は、地元企業の舩元木工(株)や(株)エイコーズの方々等に指導していただき製品開発に取り組みました。

作業学習では、生徒が主体的に地域や企業等と連携し、意見を交わしながら製作した製品を地域の方々に販売することで、地域協働・社会貢献の必要性を認識することや、コミュニケーション能力等の職業的自立に向けた態度や能力を身に付けることを目的としています。

生徒たちが、元気で明るく主体的に販売活動を行いますので、是非取材にお越しく下さい。

1 日時及び場所

(1) 日時 令和6年2月9日(金) 10:00~11:30

(2) 場所 楽笑座 (庄原市西本町2-1-10)

※気象警報発令時などの場合は、中止することがあります。

2 参加生徒

高等部生徒18名

第3学年：4名

第2学年：9名

第1学年：5名

3 活動内容

製品の品出し、販売(手工芸製品、木工製品、焼き菓子及びコーヒー)、接客及び片付け

4 留意事項

取材は引率者と取材可能な生徒に対してのみ行っていただくようお願いします。



【令和5年10月1日(日)の「ステキな備北に集マルシェ」での販売の様子】